

## 犠牲の2人忘れない

長岡・濁沢町 中越地震十三回忌



犠牲者の冥福を祈る参加者＝22日、長岡市濁沢町

2004年の中越地震で親子2人が犠牲になった長岡市濁沢町で22日、十三回忌法要が営まれた。07年に稚児地蔵「六地藏」を地元へ寄贈した群馬県曹洞宗青年会が主催。住民を

含む約30人が地蔵に手を合わせ、犠牲者の冥福を祈った。濁沢町では、家ごと崩れた土砂の下敷きになった2人が亡くなった。今回の法要は、地蔵を寄贈した青年

会の設立55周年の節目と合わせて企画された。

読経が流れる中、地元住民らが焼香し、神妙な様子で手を合わせた。太田地区連合町内会の森山重信会長（72）は「復興は進んだが、2人が亡くなった事実を忘れず、供養を続けたい」と語った。

青年会の渡辺龍道会長（40）は「毎日六地藏に通って供養を続ける人がいると聞き、地元の思いの強さを感じた」と話した。

▼故大橋巨泉氏（タレント、元参院議員、本名克巳、7月12日死去）のお別れ会  
9月5日午後5時から東京都港区高輪3の13の1、グランドプリンスホテル新高輪で。一般の会葬と献花は午後6時半から。喪主は妻寿々子（すずこ）さん。

### 犠牲の2人忘れない 中越地震十三回忌

長岡・濁沢町

2004年の中越地震で親子2人が犠牲になった長岡市濁沢町で22日、十三回忌法要が営まれた。07年に稚児地蔵「六地藏」を地元へ寄贈した群馬県曹洞宗青年会が主催。住民を含む約30人が地蔵に手を合わせ、犠牲者の冥福を祈った。

濁沢町では、家ごと崩れた土砂の下敷きになった2人が亡くなった。今回の法要は、地蔵を寄贈した青年会の設立55周年の節目と合わせて企画された。

読経が流れる中、地元住民らが焼香し、神妙な様子で手を合わせた。太田地区連合町内会の森山重信会長（72）は「復興は進んだが、2人が亡くなった事実を忘れず、供養を続けたい」と語った。

青年会の渡辺龍道会長（40）は「毎日六地藏に通って供養を続ける人がいると聞き、地元の思いの強さを感じた」と話した。